

MIDIセッティング

MIDIについて

MIDI(ミディ)とは、Musical Instrument Digital Interfaceの略称で、シンセサイザーやシーケンサーなどの電子楽器間を接続しお互いの情報をやりとりするための世界統一規格です。

※ "MIDI"は、社団法人音楽電子事業協会 (AMEI) の登録商標です。

■ MIDI端子の種類

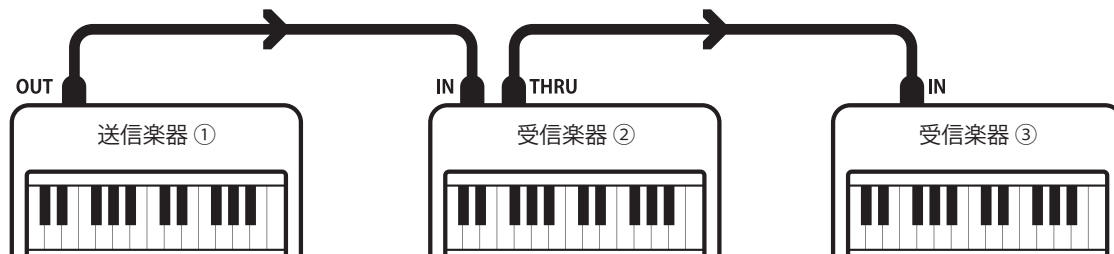
MIDI端子名	機能
MIDI IN	鍵盤情報や音色情報を受信します。
MIDI OUT	鍵盤情報や音色情報を送信します。

■ MIDIチャンネルについて

MIDIにはチャンネルというものがあります。チャンネルには、受信チャンネルと送信チャンネルの2種類があり、通常 MIDI機能をもった楽器はこの両者を備えています。

受信チャンネルとは、ある楽器が他の楽器から情報を受信する場合のチャンネルで、送信チャンネルとは、ある楽器が他の楽器へ情報を送信する場合のチャンネルです。

例えば3台の楽器を次のように接続して演奏するとします。



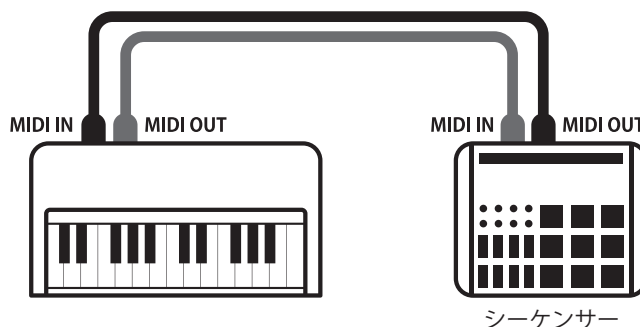
送信楽器①は送信チャンネルと共に鍵盤情報などを受信楽器②・③に送ります。

受信楽器②・③には①からの情報が送られてきます。基本的には受信楽器②・③の受信チャンネルと送信楽器①の送信チャンネルが一致していれば送られた情報を受け取りますが、一致していなければ受け取らないということになります。

チャンネル番号は、送信/受信とも1～16までの番号を使用することができます。

■ MIDIの使用例

図の様にシーケンサーに接続すれば、演奏をシーケンサーに録音し、それを再生することができデジタルピアノの練習に役立てることができます。また、設定をマルチティンバーオンにして録音/再生を行えば、ピアノ、ハープシコード、ビブラフォンなど複数の音色によるアンサンブル演奏を楽しむことができます。



MIDIセッティング

■ MIDI機能

鍵盤情報の送信・受信

本機を弾いてMIDIで接続したシンセサイザー等から音を出したり、その逆が可能です。

プログラム(音色)ナンバーの送信

本機を弾いてMIDIで接続したシンセサイザーの音色を変えたり、その逆が可能です。

送信・受信チャンネルの設定

送信受信チャンネルを1～16の範囲で設定することができます。

ペダル情報の送信・受信

ダンパーペダル、ソフトペダル、ソステヌートペダルのON/OFF情報の送信・受信ができます。

エクスクルーシブデータの送信・受信

フロントパネルの操作や設定モードで変更した設定をエクスクルーシブデータとして送信受信ができます。

ボリューム情報の受信

シンセサイザー等を弾いて、本機の音を出しているとき、シンセサイザーで本機の音量をコントロールすることができます。

マルチティンバーの設定

本機が受信楽器になっているとき、複数の異なるチャンネルで鍵盤情報を受信して、各々別の音を出すことができます。

※MIDI機能についての詳細は、「MIDIインプリメンテーションチャート」(P.12)をご覧ください。

■ MIDIセッティングのメニューと設定項目

ページ	変更項目	内容	初期設定
6-1	MIDIチャンネル	MIDI送受信チャンネルを設定します。	1
6-2	プログラムナンバー送信	1～128のプログラムチェンジを送信します。	1
6-3	ローカルコントロール	本体の鍵盤を弾いて音を出すか・出さないかを設定します。	オン
6-4	プログラムナンバー送信のオン/オフ	音色を変更したときにプログラムチェンジを送信するか・しないかを設定します。	オン
6-5	マルチティンバーモード	複数のMIDIチャンネルを受信して異なる音色を同時に出すことができます。	オフ
◇	チャンネルミュート	MIDIチャンネル毎に、受信するか・しないかを設定します。	全てプレイ

■ MIDIセッティングへ入る

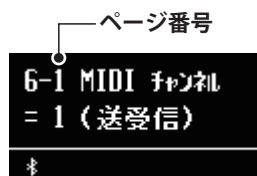
メニューリスト画面に入った後、
[MENU] ボタンを押して「MIDIセッティング」を選びます。



[VALUE ^] ボタンを押すと、「MIDIセッティング」の設定画面へ入ります。

■ 変更したい項目を選ぶ

MIDIセッティング画面で
[MENU] ボタンを押し、変更したい項目を選びます。



MIDIセッティング

6-1 MIDI送受信チャンネル

接続されたMIDI楽器とさまざまな情報をやりとりするために楽器同士のチャンネルを合わせておく必要があります。チャンネルは送信チャンネルと受信チャンネルの2種類がありますが、本機では送受信を別々のチャンネルに設定することはできません。1つのチャンネルを設定してそれが送信・受信両チャンネルを兼ねています。

MIDIセッティング画面(→P.2)で

[MENU] ボタンを押し、MIDI送受信チャンネルの設定ページを選びます。

[VALUE] ボタンを押して、MIDIチャンネルを変更します。

※MIDIチャンネルは、1～16チャンネルから選ぶことができます。

※MIDIチャンネルの設定内容は、電源をオフにすると消えてしまいます。

MIDIチャンネルの設定内容は、レジストレーションやスタートアップセッティングに保存することができます。

(→取扱説明書 P.31、P.78)

[EXIT] ボタンを押すと、MIDIチャンネルの設定を終わりメニューリスト画面に戻ります。

再度

[EXIT] ボタンを押すと、通常の演奏画面へ戻ります。

■ オムニオン/オムニオフについて

電源オン時には、1～16のすべてのチャンネルの情報を受信できる状態になっています。これをオムニオンと呼びます。チャンネル設定を行うとオムニオフとなり、設定したチャンネルのみで受信するようになります。オムニオフで1chに設定したい場合は、一度チャンネルを2に設定してから1に戻してください。

[VALUE \wedge \vee] ボタンを同時に押すと、設定したチャンネルはリセットされ、オムニオンに戻ります。

■ マルチティンバーモードがオンのとき

スプリット演奏時

低音側の演奏は、設定したチャンネル+1チャンネルで送信されます。

例えば、ここでチャンネルを3に設定してマルチティンバーをオンにしたとき、スプリット演奏の低音側の音色の演奏は4チャンネルで送信されます。

※チャンネルを16に設定した場合は、1チャンネルで送信します。

デュアル演奏時

第2音色は、設定したチャンネル+1チャンネルで送信されます。

例えば、ここでチャンネルを3に設定してマルチティンバーをオンにしたとき、デュアル演奏の第2音色の演奏は4チャンネルで送信されます。



MIDIセッティング

6-2 プログラムナンバー送信

1~128までのプログラムナンバーを送信することができます。

MIDIセッティング画面(→P.2)で

[MENU]ボタンを押し、プログラムナンバー送信ページを選びます。

[VALUE]ボタンを押して、プログラムナンバーを選びます。

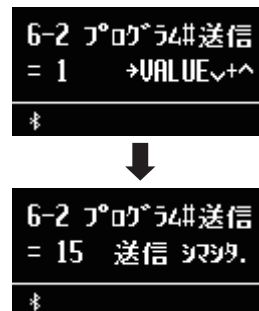
※プログラムナンバーは、1~128から選ぶことができます。

2つの[VALUE ^\V]ボタンを同時に押すと、プログラムナンバーの送信が実行されます。

[EXIT]ボタンを押すと、プログラムナンバー送信を終わりメニューリスト画面に戻ります。

再度

[EXIT]ボタンを押すと、通常の演奏画面へ戻ります。



MIDIセッティング

6-3 ローカルコントロール

本体の鍵盤を弾いて音を出すか・出さないかを設定します。

本機の鍵盤を弾いて、MIDIケーブルで接続した電子楽器の音を鳴らすときなど、本機の音を発音させたくない場合、ローカルコントロールをオフに設定します。

■ ローカルコントロールの設定

種類	内容
オフ	鍵盤を弾いても音は鳴らずMIDI情報を送信するだけでMIDI情報を受信したときのみ音が鳴ります。
オン(初期設定)	通常通り鍵盤を弾けば本体の音が鳴ります。

MIDIセッティング画面(→P.2)で

[MENU] ボタンを押し、ローカルコントロールの設定を選びます。

[VALUE] ボタンを押して、ローカルコントロールをオン/オフします。

※ローカルコントロールの設定内容は、電源をオフにすると消えてしまいます。

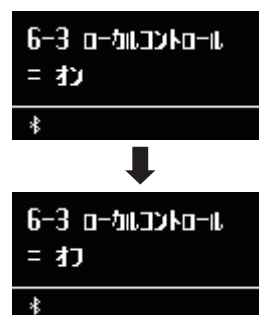
ローカルコントロールの設定内容は、レジストレーションやスタートアップセッティングに保存することができます。

(→取扱説明書 P.31、P.78)

[EXIT] ボタンを押すと、ローカルコントロールの設定を終わりメニューリスト画面に戻ります。

再度

[EXIT] ボタンを押すと、通常の演奏画面へ戻ります。



MIDIセッティング

6-4 プログラムナンバー送信のON/OFF

音色を切り替えることにより、各音色に対応する送受信プログラムナンバーを送信します。

また音色ボタン以外にも、マルチティンバー、チューニング、音律、チャンネルミュートの設定をMIDIエクスクルーシブデータとして送信することができます。

■ プログラムナンバー送信の設定

プログラム送信設定	マルチティンバー設定	内容
オン(初期設定)	オフ、オン1	音色を変更すると、音色リストの左列のプログラムナンバーを送信します。
オン	オン2	音色を変更すると、音色リストの右列のプログラムナンバーを送信します。
オフ	オフ	プログラムナンバーは送信されません。

※ 各音色に対応する送受信プログラムナンバーについては付録の一覧(P.9)をご参照ください。

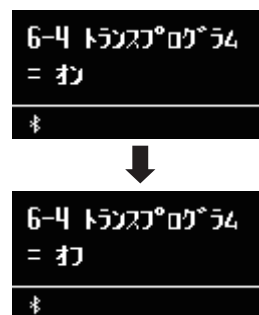
MIDIセッティング画面(→P.2)で

[MENU] ボタンを押し、プログラムナンバー送信の設定を選びます。

[VALUE] ボタンを押し、プログラムナンバー送信をオン/オフします。

※プログラムナンバー送信の設定内容は、電源をオフにすると消えてしまいます。

プログラムナンバー送信の設定内容は、レジストレーションやスタートアップセッティングに保存することができます。
(→取扱説明書 P.31、P.78)



■ デュアル・スプリットモードのときについて

- デュアル・スプリットモード時には、デュアル・スプリット各モードのオン/オフ情報、音色の設定などをエクスクルーシブで送信しますが、プログラムナンバーは送信しません。
- マルチティンバーモードがオンのときは、プログラムナンバーも送信します。

MIDIセッティング

6-5 マルチティンバーモード

通常は、前述の方法で設定されたMIDIチャンネル(1~16のどれか1つ)で情報を送受信しますが、マルチティンバーモードをオンすることにより、複数のMIDIチャンネルを受信して各々のチャンネルに対応した異なる音色を同時に出すことができます。

この機能により、外部にシーケンサーを使って、複数の音色(マルチティンバー)によるアンサンブル演奏が可能です。

■ マルチティンバーモードの設定

種類	内容
オフ(初期設定)	設定されたMIDIチャンネルの情報のみ受信します。プログラムナンバーを受信すると、音色リストの左側のナンバーに対応した音色が選ばれます。
オン1	複数のMIDIチャンネルを受信します。プログラムナンバーを受信すると、音色リストの左側のナンバーに対応した音色が選ばれます。
オン2	複数のMIDIチャンネルを受信します。プログラムナンバーを受信すると、音色リストの右側のナンバーに対応した音色が選ばれます。

※受信プログラムナンバーに対応した音色は、一覧(P.9)をご参照ください。

※受信チャンネルごとに発音のオン/オフを設定することができます。(チャンネルミュート P.8参照)

※マルチティンバーモードがオンのとき、スプリット演奏中でも各受信チャンネルの音色は全てフルスケールで鳴ります。

MIDIセッティング画面(→P.2)で

[MENU] ボタンを押し、マルチティンバーモードの設定を選びます。

[VALUE] ボタンを押して、マルチティンバーモードを設定します。

※マルチティンバーモードの設定内容は、電源をオフにすると消えてしまいます。

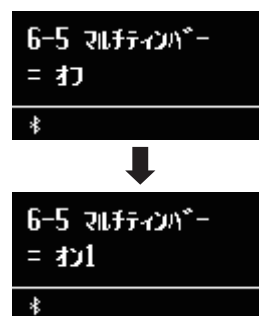
マルチティンバーモードの設定内容は、レジストレーションやスタートアップセッティングに保存することができます。

(→取扱説明書 P.31、P.78)

[EXIT] ボタンを押すと、マルチティンバーモードの設定を完了メニューリスト画面に戻ります。

再度

[EXIT] ボタンを押すと、通常の演奏画面へ戻ります。



MIDIセッティング

◇ チャンネルミュート

マルチティンバーモードがオンのときのみ、この画面が表示されます。ここでは、各チャンネルのプレイ・ミュートが設定できます。

■ チャンネルミュートの設定

種類	内容
プレイ (初期設定)	指定されたMIDIチャンネルで受信したMIDI情報を発音します。
ミュート	指定されたMIDIチャンネルで受信したMIDI情報は発音しません。

MIDIセッティング画面(→P. 2)で

[MENU] ボタンを押し、変更したいチャンネルのチャンネルミュートの設定ページを選びます。

[VALUE] ボタンを押して、「プレイ」「ミュート」を切り換えます。

※チャンネルミュートの設定内容は、電源をオフにすると消えてしまいます。

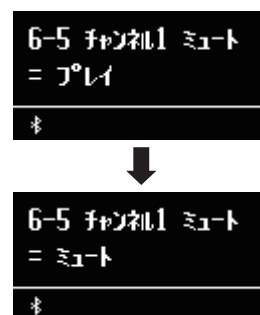
チャンネルミュートの設定内容は、レジストレーションやスタートアップセッティングに保存することができます。

(→取扱説明書 P. 31、P. 78)

[EXIT] ボタンを押すと、チャンネルミュートの設定を終わりメニューリスト画面に戻ります。

再度

[EXIT] ボタンを押すと、通常の演奏画面へ戻ります。



送受信プログラムナンバー一覧

音色名	マルチティンバーオフ、オン1のとき		マルチティンバーオン2のとき		
	プログラムナンバー		プログラムナンバー	バンクMSB	バンクLSB
PIANO1					
SK コンサートグランド	1	1	121	0	
EX コンサートグランド	2	1	95	27	
ジャズ グランド	3	1	121	1	
メロー グランド	4	1	121	2	
ポップ グランド	5	1	95	28	
PIANO2					
SK-5 グランドピアノ	6	1	95	30	
アップライト ピアノ	7	1	95	25	
ポップ グランド 2	8	1	95	31	
モダン ピアノ	9	2	121	0	
ロック ピアノ	10	2	121	1	
E.PIANO					
クラシック E.ピアノ (*)	11	5	121	0	
クラシック E.ピアノ 2	12	5	95	5	
クラシック E.ピアノ 3	13	5	121	1	
60's E.ピアノ	14	5	121	3	
60's E.ピアノ 2	15	5	95	7	
モダン E.ピアノ	16	6	121	0	
ORGAN					
ジャズ オルガン (*)	17	18	121	0	
ドローパー オルガン (*)	18	17	121	0	
バラード オルガン	19	17	95	5	
オクターブ プリンシパル	20	20	95	24	
チャーチ オルガン	21	20	121	0	
HARPSI/MALLETS					
ハープシコード (*)	22	7	121	0	
ビブラフォン	23	12	121	0	
クラビ	24	8	121	0	
マリンバ	25	13	121	0	
STRINGS/CHOIR					
ストリング アンサンブル	26	49	121	0	
スロー スtringス	27	45	95	1	
シンセ スtringス	28	49	95	8	
メロー スtringス	29	49	95	1	
クワイア	30	54	95	53	
ポップ アンサンブル	31	54	95	7	
ファンタジー	32	90	95	5	
ファンタジー 2	33	89	121	0	
BASS					
エレクトリック ベース	34	34	121	0	
エレクトリック ベース 2 (*)	35	34	95	4	
エレクトリック ベース 3 (*)	36	34	95	5	
ウッド ベース	37	33	121	0	
W.ベース & シンバル	38	33	95	1	

(*) PREMIER 音色

Copyright©PREMIER Engineering Inc.2018

PREMIER SOUND FACTORY

送受信プログラムナンバー一覧

■ MIDI受信のみ

※ Rhythm Section/マルチティンバーオンのおきのみ選べます。

音色名	マルチティンバーオフ、オン1のおき	マルチティンバーオン2のおき		
	プログラムナンバー	プログラムナンバー	バンクMSB	バンクLSB
コンサート グランド	39	1	95	22
スタジオ グランド	40	1	95	23
スタジオ グランド 2	41	1	95	24
クラシック E.ピアノ	42	5	95	3
ビブラフォン	43	12	121	1
ストリング アンサンブル	44	49	95	2
ウッドベース	45	33	95	2
エレクトリックベース	46	34	95	1
フレットレス ベース	47	36	95	1
ドローパー オルガン 3	48	17	95	1
ジャズ オルガン	49	18	95	1
パーカス オルガン	50	18	121	1
ロック オルガン	51	19	121	0
ナイロンギター	52	25	121	0
バラードギター	53	26	95	6
モダン ジャズギター	54	27	95	10
カッティングギター	55	28	95	3
カッティングギター 3	56	28	95	5
ミュートギター	57	29	121	0
オーバードライブギター	58	30	121	0
ウッドベース 4	59	33	95	5
エレクトリックベース 3	60	34	95	6
フィンガースラップベース	61	34	121	1
ピックベース	62	35	121	0
シンセ ベース 2	63	40	121	0
シンセ ベース 4	64	40	121	1
スフォルツァンド スtrings	65	49	95	9
ストリング アンサンブル 2	66	50	121	0
ユーロ ヒット	67	56	121	3
シンセ ブラス	68	63	121	0
ジャンプ ブラス	69	63	121	3
シーケンス アナログ	70	82	121	4
ブライ ト ウォーム パッド	71	90	95	1
ボウ ド パッド	72	93	121	0
マルチ スイープ	73	96	95	1
ブライ トネス 2	74	101	95	1
ギター カッティング ノイズ	75	121	121	1
ギター カッティング ノイズ 2	76	121	95	1
アナログ セット	77	26	120	0
アンビエンス セット	78	33	120	0
プラチナム セット	79	1	120	0
バラード セット	80	9	120	0

MIDIエクスクルーシブデータ一覧

1st バイト	2nd バイト	3rd バイト	4th バイト	5th バイト	6th バイト	7th バイト	8th バイト	9th バイト	10th バイト
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

バイト	ID	説明
1	F0	エクスクルーシブ・ステータス
2	40	KAWAI IDナンバー
3	00 - 0F	MIDIチャンネル
4	10, 30	ファンクションナンバー (30: マルチティンバーオン/オフ)
5	04	電子ピアノID
6	21	ES920モデルID
7	データ1	下表参照
8	データ2	
9	データ3	
10	F7	エンド・オブ・エクスクルーシブ

データ1	データ2	データ3	機能
00	00	-	マルチティンバーオフ
01	00	-	マルチティンバーオン1
02	00	-	マルチティンバーオン2
0F	00 - 7F	-	スプリットポイント: A0 - C8
14	00 - 7F	-	デュアル/スプリットバランス
16	1F - 60	-	チューニング 40=440Hz
17	00, 7F	-	00: プログラムチェンジオフ、7F: プログラムチェンジオン
19	00 - 03	-	ローオクターブシフト
20	00 - 25	00 - 25	デュアル、データ2: 主音色、データ3: レイヤー音色
21	00 - 25	00 - 25	スプリット、データ2: アッパー音色、データ3: ロワー音色
25	00 - 08	00 - 0B	データ2: 音律 00: 平均律、01: 純正律<長調>、02: ピタゴラス音律、 03: 中全音律、04: ヴェルクマイスター第三法、 05: キルンベルガー第三法、07: 純正律<短調>、09: ユーザー音律 データ3: 音律の主音 C - B
26	00, 7F	00 - 0F	マルチティンバー、データ2: 00(ミュート)、7F(プレイ)、データ3: チャンネル

MIDIインプリメンテーションチャート

◇ KAWAI [Model ES920] MIDIインプリメンテーションチャート

Date : February 2020 Version : 1.0

ファンクション	送信	受信	備考	
ベーシックチャンネル	電源 ON 時	1	1	
	設定可能	1 - 16	1 - 16	
モード	電源 ON 時	モード 3	モード 1	電源 ON 時オムニオン。 MIDI チャンネル設定操作 によりオムニオフ。
	メッセージ	×	モード 1, 3	
	代用	*****	×	
ノートナンバー		9 - 120**	0 - 127	** トランスポーズ設定範 囲を含みます。
	音域	*****	0 - 127	
ベロシティ	ノート・オン	○	○	
	ノート・オフ	○	○	
アフタータッチ	キー別	×	×	
	チャンネル別	×	×	
ピッチ・ベンド		×	×	
コントロールチェンジ	0, 32	○	○	バンクセレクト *1 ボリューム パンポット エクスプレッション ダンパー ソステヌート ソフトペダル
	7	×	○	
	10	×	○	
	11	×	○	
	64	○	○	
	66	○*2	○	
	67	○*2	○	
プログラムチェンジ		○ 0-127	○	*1
	設定可能範囲	*****		
エクスクルーシブ		○	○	送信選択可能
コモン	ソングポジション	×	×	
	ソングセレクト	×	×	
	チューン	×	×	
リアルタイム	クロック	×	×	
	コマンド	×	×	
その他	ローカル ON/OFF	×	○	
	オールノートオフ	×	○ (123 - 127)	
	アクティブセンシング	×	○	
	リセット	×	×	
備考	*1 プログラムチェンジ対応表参照 *2 GFP-3 または F-302 (オプションの 3 本ペダル) 接続時			

モード 1 : オムニオン、ポリ モード 2 : オムニオン、モノ
 モード 3 : オムニオフ、ポリ モード 4 : オムニオフ、モノ

○ : あり
 × : なし